所属：鳥羽商船高等専門学校　商船学科

研究タイトル：

# 練習船鳥羽丸を用いた船員（海洋）教育





| 氏名： | 齊心　俊憲／Toshikazu　Saishin | E-mail： | saishin@toba-cmt.ac.jp |
|---|---|---|---|
| 職名： | 准教授　（船長　／ Captain） | 学位： | |
| 所属学会・協会： | | | |



| | |
|---|---|
| キーワード： | 船員教育，海洋教育，練習船，小型船舶 |
| 技術相談<br>提供可能技術： | 船員教育・練習船実習・小型船舶・免許講習（ECDIS 講習・消火講習・救命講習）<br>小中学生から社会人を対象とした公開講座及び体験航海・船内見学が可能です。<br>伊勢湾周辺での海洋環境などの共同研究が可能です。 |

## 研究内容：



練習船鳥羽丸では、主に商船学科学生の航海・機関実習及び実験実習を行っています。
1～2 年生では、航海関係及び機関関係の基礎（概要）を学びます。
3 年生以上では、航海コース及び機関コースに分かれ、より専門的な事を学んでいきます。
5 年生では、静岡県御前崎港・神戸港・和歌山県日高港など夜間航海を含めて、学生主体で航海当直を実施しています。
現在、船長及び航海士に求められている、ECDIS（Electronic Chart Display and Information System：電子海図表示装置）関係では、搭載している ECDIS を使用して、レーダ重畳や UPDATE など、より実践的な訓練を行っています。
また、非常時に有効な、六分儀で実際に太陽高度を測定して船位を算出、アジマスサークルを使用したジャイロエラーの検出などの天測実習にも力を入れています。
練習船鳥羽丸を使用して、小中学生から社会人を対象とした公開講座や海洋教室及び体験航海や船内見学を実施しています。
研究分野では、本校学生及び教職員の研究や鈴鹿工業高専及び和歌山工業高専との共同研究を実施しています。





## 提供可能な設備・機器：

| 名称・型番（メーカー） | |
|---|---|
| 鳥羽丸【主要目】 | 起工：2023 年 12 月 8 日 |
| 全長：56.30m　幅：10.60m　喫水：3.40m　総トン数：394 トン | 進水：2024 年 10 月 8 日 |
| 航行区域：近海区域（非国際航海）　航海速力 12.0 ノット | 竣工：2025 年 3 月 14 日 |
| 乗船定員：60 名　（乗組員 9 名　教員 3 名　その他乗船者 48 名） | 設備：DPS・自律運航システム・遠隔操船・清水系統の遠隔操作 |
| 建造所：三菱重工マリタイムシステムズ株式会社　玉野本社工場 | レーダー（JMR-9296-6X JMR-9272-S）・ECDIS（JAN-9201） |